

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	2023年4月24日まで（2013年6月28日設定）	
運用方針	主として証券投資信託であるLM・US高配当株プラス（毎月分配型／為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）の投資信託証券への投資を通じて、米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます。）およびMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）に実質的な投資を行い、中長期的な値上がり益の獲得および配当収益の確保をめざします。また、証券投資信託であるマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券への投資も行います。証券投資信託への投資は高位を維持することを基本とします。実質的な組入外貨建資産については、原則として投資する証券投資信託において為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減をはかります。投資対象とする証券投資信託は、フランクリン・テンブルトン・ジャパン株式会社が運用を行います。	
主要運用対象	三菱UFJ 米国高配当 株式プラス ＜為替ヘッジあり＞ （毎月決算型）	LM・US高配当株プラス（毎月分配型／為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）およびマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券を主要投資対象とします。
	LM・US 高配当株プラス （毎月分配型／ 為替ヘッジあり） （適格機関 投資家専用）	LM・US高配当株プラス・マザーファンド受益証券を通じて米国の金融商品取引所に上場している株式およびMLPを主要投資対象とします。
	マネー・ マーケット・ マザーファンド	わが国の公社債等を主要投資対象とします。 外貨建資産への投資は行いません。
主な組入制限	株式への直接投資は行いません。 投資信託証券への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とします。分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定するものとし、原則として配当等収益等を中心に安定した分配をめざします。ただし、毎年2月・5月・8月・11月の計算期末には、安定分配相当額のほか、分配対象額の範囲内で委託会社が決定する額を付加して分配する場合があります。なお、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。また、第2計算期末までの間は、収益の分配を行いません。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）」およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

三菱UFJ 米国高配当株式プラス ＜為替ヘッジあり＞（毎月決算型）

愛称：New アメリカン

第95期（決算日：2021年5月24日）

第96期（決算日：2021年6月24日）

第97期（決算日：2021年7月26日）

第98期（決算日：2021年8月24日）

第99期（決算日：2021年9月24日）

第100期（決算日：2021年10月25日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、お手持ちの「三菱UFJ 米国高配当株式プラス＜為替ヘッジあり＞（毎月決算型）」は、去る10月25日に第100期の決算を行いましたので、法令に基づいて第95期～第100期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 (分配落)	準 税 分	価 込 配	額 み 期 騰 落	率 中 率	債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	率	投 資 信 託 証 組 入 比	純 資 産 総 額
	円		円		%		%		%	%	百万円
71期(2019年5月24日)	8,283		20	△	2.0	—	—	—	—	99.2	280
72期(2019年6月24日)	8,506		20		2.9	—	—	—	—	99.0	287
73期(2019年7月24日)	8,812		20		3.8	—	—	—	—	99.0	299
74期(2019年8月26日)	8,366		20	△	4.8	—	—	—	—	99.5	275
75期(2019年9月24日)	8,797		20		5.4	—	—	—	—	99.7	299
76期(2019年10月24日)	8,592		20	△	2.1	—	—	—	—	99.0	286
77期(2019年11月25日)	8,565		20	△	0.1	—	—	—	—	99.3	280
78期(2019年12月24日)	8,973		20		5.0	—	—	—	—	99.2	276
79期(2020年1月24日)	9,523		20		6.4	—	—	—	—	99.1	293
80期(2020年2月25日)	8,954		20	△	5.8	—	—	—	—	99.2	269
81期(2020年3月24日)	5,371		20	△	39.8	—	—	—	—	98.8	165
82期(2020年4月24日)	7,024		20		31.1	—	—	—	—	98.9	221
83期(2020年5月25日)	7,713		20		10.1	—	—	—	—	98.8	247
84期(2020年6月24日)	7,978		20		3.7	—	—	—	—	98.8	254
85期(2020年7月27日)	7,809		20	△	1.9	—	—	—	—	99.0	244
86期(2020年8月24日)	8,191		20		5.1	—	—	—	—	98.9	245
87期(2020年9月24日)	7,603		20	△	6.9	—	—	—	—	98.3	223
88期(2020年10月26日)	8,062		20		6.3	—	—	—	—	98.7	234
89期(2020年11月24日)	8,595		20		6.9	—	—	—	—	98.8	216
90期(2020年12月24日)	8,769		20		2.3	—	—	—	—	98.9	218
91期(2021年1月25日)	9,006		20		2.9	—	—	—	—	98.8	215
92期(2021年2月24日)	9,094		20		1.2	—	—	—	—	98.6	220
93期(2021年3月24日)	9,194		20		1.3	—	—	—	—	98.5	213
94期(2021年4月26日)	9,735		20		6.1	—	—	—	—	98.6	230
95期(2021年5月24日)	10,021		20		3.1	—	—	—	—	98.5	234
96期(2021年6月24日)	10,234		20		2.3	—	—	—	—	98.5	241
97期(2021年7月26日)	10,374		20		1.6	—	—	—	—	98.5	236
98期(2021年8月24日)	10,134		200	△	0.4	—	—	—	—	96.6	229
99期(2021年9月24日)	10,150		20		0.4	—	—	—	—	98.7	226
100期(2021年10月25日)	10,657		20		5.2	—	—	—	—	98.6	228

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準	価 額	債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
			騰 落 率			
第95期	(期 首) 2021年 4 月26日	円 9,735	% —	% —	% —	% 98.6
	4 月末	9,919	1.9	—	—	98.8
	(期 末) 2021年 5 月24日	10,041	3.1	—	—	98.5
第96期	(期 首) 2021年 5 月24日	10,021	—	—	—	98.5
	5 月末	10,060	0.4	—	—	98.3
	(期 末) 2021年 6 月24日	10,254	2.3	—	—	98.5
第97期	(期 首) 2021年 6 月24日	10,234	—	—	—	98.5
	6 月末	10,192	△0.4	—	—	99.0
	(期 末) 2021年 7 月26日	10,394	1.6	—	—	98.5
第98期	(期 首) 2021年 7 月26日	10,374	—	—	—	98.5
	7 月末	10,443	0.7	—	—	98.7
	(期 末) 2021年 8 月24日	10,334	△0.4	—	—	96.6
第99期	(期 首) 2021年 8 月24日	10,134	—	—	—	96.6
	8 月末	10,254	1.2	—	—	101.7
	(期 末) 2021年 9 月24日	10,170	0.4	—	—	98.7
第100期	(期 首) 2021年 9 月24日	10,150	—	—	—	98.7
	9 月末	10,065	△0.8	—	—	98.3
	(期 末) 2021年10月25日	10,677	5.2	—	—	98.6

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み合わせるので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

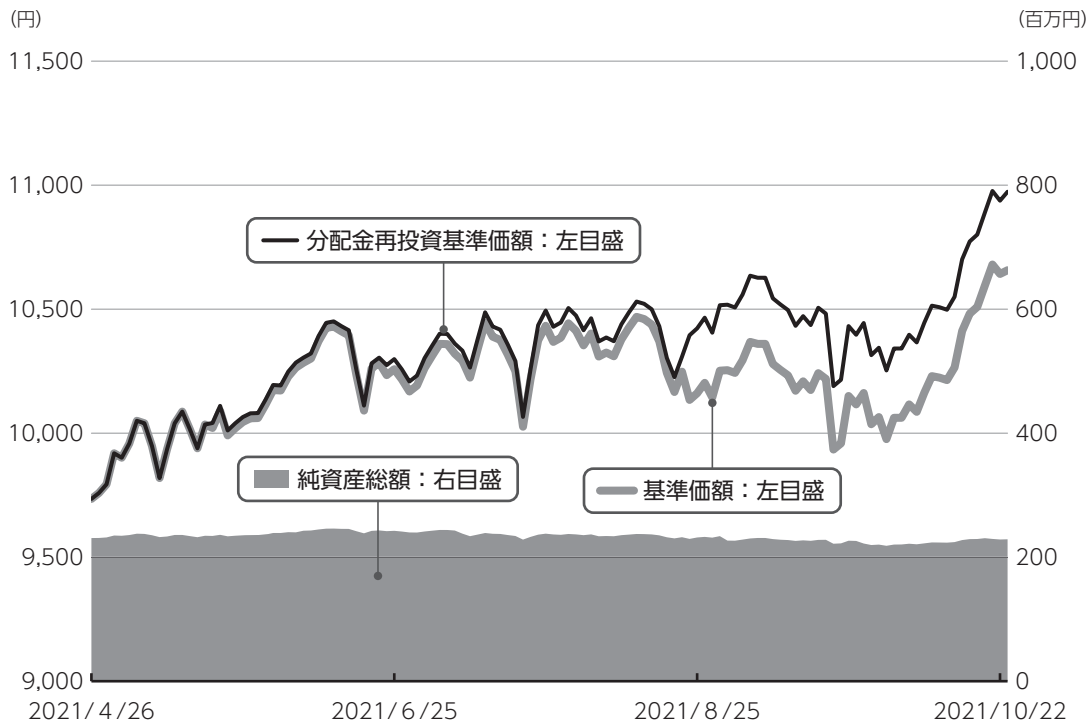
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第95期～第100期：2021年4月27日～2021年10月25日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第 95 期 首	9,735円
第100期 末	10,657円
既払分配金	300円
騰 落 率	12.7%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ12.7%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

> 基準価額の主な変動要因

上昇要因

保有する株式、MLPが上昇したことなどがプラスに寄与し、基準価額は上昇しました。個別銘柄では、「BLACKSTONE INC」、「ENERGY TRANSFER LP」などが上昇しました。

第95期～第100期：2021年4月27日～2021年10月25日

投資環境について

▶ 米国株式市況

当作成期の米国株式市況は上昇しました。

米金融政策の引締め観測や高値警戒感などから軟調に推移する局面もあったものの、新型コロナウイルスのワクチン接種進展に伴う経済正常化や良好な企業業績などを背景に、米国株式市況は上昇しました。

▶ M L P 市況

当作成期のM L P 市況は上昇しました。

新型コロナウイルスのデルタ株の感染が拡大し、経済活動の制限を再強化する動きが警戒されたものの、良好な需給環境などから原油や天然ガス価格が上昇したことなどもあり、M L P 市況は上昇しました。

(注) M L P（マスター・リミテッド・パートナーシップ）とはMaster Limited Partnershipの略称で、米国で行われている組合型の共同投資事業形態の一つであり、金融商品取引所に上場され取引されています。

M L Pの多くは、原油や天然ガスなどの天然資源の探査、精製、備蓄、運搬等に要するインフラ事業に投資を行い、そこから得られる収益を配当として投資家に支払います。

▶ 国内短期金融市場

無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。

当作成期の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、足下のコール・レートは-0.027%となりました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 三菱UFJ 米国高配当株式プラス ＜為替ヘッジあり＞（毎月決算型）

投資信託証券であるLM・US高配当株
プラス（毎月分配型／為替ヘッジあり）

（適格機関投資家専用）への投資を通じ
て、米国の金融商品取引所に上場してい
る株式およびMLPに実質的に投資を行
う（実質的な投資比率は原則として株式
60%、MLP 40%を基本）とともに、マ
ネー・マーケット・マザーファンド投資
信託証券を一部組み入れた運用を行いま
した。

▶ LM・US高配当株プラス（毎月分配型／ 為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）

米ドル売り、円買いの為替ヘッジを行い、
為替変動リスクの低減を図りました。

株式については、バランスシートが健全
で、潤沢なキャッシュフローを生み出し、
配当利回りの水準が高く、長期間に亘り
増配が期待できる優良銘柄への投資を継
続しました。

MLPについては、パイプラインでの輸
送量に応じた課金体系を有し、資源価格
の変動に大きな影響を受けにくい銘柄や
長期契約に基づき安定した収益を獲得し
ながら増配が期待できる銘柄などへの投
資を継続しました。

▶ マネー・マーケット・マザーファンド コール・ローン等短期金融商品を活用し、 利子等収益の確保を図りました。

＞ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

＞ 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第95期 2021年4月27日～ 2021年5月24日	第96期 2021年5月25日～ 2021年6月24日	第97期 2021年6月25日～ 2021年7月26日	第98期 2021年7月27日～ 2021年8月24日	第99期 2021年8月25日～ 2021年9月24日	第100期 2021年9月25日～ 2021年10月25日
当期分配金 （対基準価額比率）	20 (0.199%)	20 (0.195%)	20 (0.192%)	200 (1.935%)	20 (0.197%)	20 (0.187%)
当期の収益	20	20	20	26	20	20
当期の収益以外	－	－	－	173	－	－
翌期繰越分配対象額	1,762	1,972	2,111	1,938	1,946	2,392

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

▶ 三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジあり> (毎月決算型)

引き続き、投資信託証券への投資を通じて米国の金融商品取引所に上場している株式およびMLPに実質的な投資を行うとともに、一部、マネー・マーケット・マザーファンド投資信託証券の組み入れを維持し、毎月の分配をめざしていく方針です。

▶ LM・US高配当株プラス (毎月分配型／為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用)

株式については、新型コロナウイルス変異株の感染状況などに引き続き注意が必要ではあるものの、経済活動正常化を背景とした景気回復への期待が根強いことなどから、底堅く推移すると予想します。また、低金利環境が当面維持される見込みであることなどが米国経済および株式市場を下支えすると考えており、中長期的に米国経済と株式市場の先行きに強気な見方を維持しています。今後もバランスシートが健全で、潤沢なキャッシュフローを生み出し、配当利回りの水準が高く、長期間に亘り増配が期待できる優良銘柄への投資を継続する方針です。

MLPについては、経済活動の正常化による景気の回復期待などを背景に原油需給のバランスも改善していることから、底堅い展開を予想します。経済活動が活発化する中、エネルギー需要正常化への

期待も高まっています。こうした環境下、当ファンドではバランスシートの強さと資産構成の多様性と質を重視し、ポートフォリオ全体の保有資産の質を高めています。また、長期的には中流事業を営むエネルギー企業とMLPが引き続き魅力的な投資機会を提供すると考えています。実質的な外貨建資産に対し米ドル売り、円買いの為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。

2023年1月1日から米国においてMLPの取引にかかる新たな源泉徴収制度が施行（当初予定の2022年1月1日から2023年1月1日に延期されました）される予定（作成期末現在）です。同制度では、原則として外国人投資家が保有するMLPの売却額の10%相当が源泉徴収の対象となります。これらの影響を考慮し、当ファンドでは、今後同制度の源泉徴収対象とならない銘柄選定を行う場合があります。

▶ マネー・マーケット・マザーファンド

消費者物価の前年比は依然として2%を大きく下回っており、今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

2021年4月27日～2021年10月25日

1 万口当たりの費用明細

項目	第95期～第100期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a)信 託 報 酬	69	0.680	(a)信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率×（作成期中の日数÷年間日数）
（ 投 信 会 社 ）	(23)	(0.225)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(45)	(0.439)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.016)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b)そ の 他 費 用	0	0.002	(b)その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	69	0.682	

作成期中の平均基準価額は、10,224円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

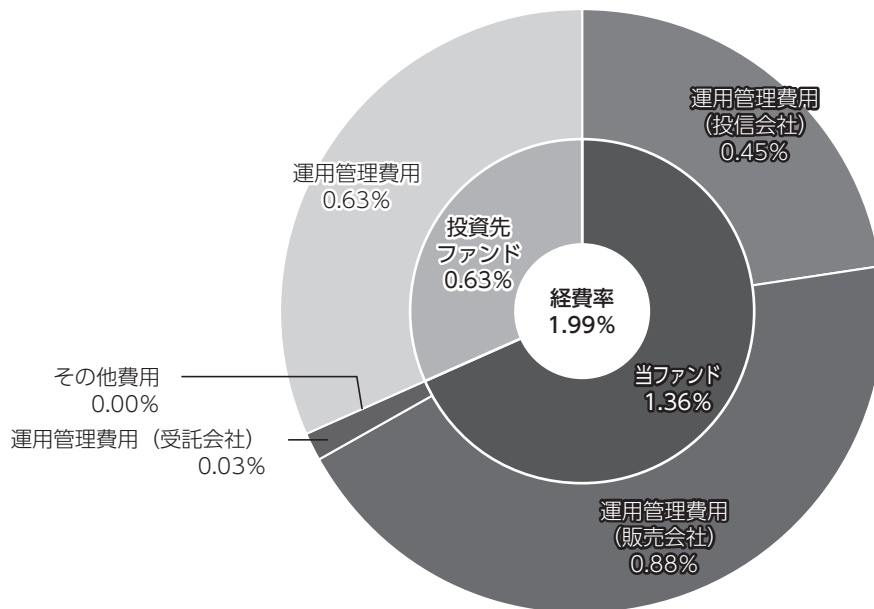
(注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**経費率（年率）は1.99%**です。



経費率 (①+②)	(%)	1.99
①当ファンドの費用の比率	(%)	1.36
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	(%)	0.63

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、前記には含まれておりません。

○売買及び取引の状況

(2021年4月27日～2021年10月25日)

投資信託証券

銘 柄		第95期～第100期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国内	LM・US高配当株プラス（毎月分配型／ 為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）	千口	千円	千口	千円
		14,040	15,022	38,552	41,140

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2021年4月27日～2021年10月25日)

利害関係人との取引状況

<三菱ＵＦＪ 米国高配当株式プラス＜為替ヘッジあり＞（毎月決算型）>

区 分	第95期～第100期					
	買付額等			売付額等		
	A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
投資信託証券	百万円 15	百万円 15	% 100.0	百万円 41	百万円 41	% 100.0

<マネー・マーケット・マザーファンド>

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱ＵＦＪ信託銀行です。

○組入資産の明細

(2021年10月25日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘 柄	第94期末	第100期末		
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
LM・US高配当株プラス（毎月分配型／ 為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）	千口 225,611	千口 201,099	千円 225,653	% 98.6
合 計	225,611	201,099	225,653	98.6

(注) 比率は三菱ＵＦＪ 米国高配当株式プラス＜為替ヘッジあり＞（毎月決算型）の純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘 柄	第94期末	第100期末	
	口 数	口 数	評 価 額
マネー・マーケット・マザーファンド	千口 491	千口 491	千円 500

○投資信託財産の構成

(2021年10月25日現在)

項 目	第100期末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 225,653	% 97.0
マネー・マーケット・マザーファンド	500	0.2
コール・ローン等、その他	6,551	2.8
投資信託財産総額	232,704	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第95期末	第96期末	第97期末	第98期末	第99期末	第100期末
	2021年5月24日現在	2021年6月24日現在	2021年7月26日現在	2021年8月24日現在	2021年9月24日現在	2021年10月25日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	234,994,604	242,851,390	237,876,445	234,498,311	227,421,656	232,704,736
コール・ローン等	3,760,808	3,939,950	3,096,747	12,289,917	3,409,420	3,561,065
投資信託受益証券(評価額)	230,733,403	238,411,047	232,789,305	221,708,001	223,511,843	225,653,278
マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	500,393	500,393	500,393	500,393	500,393	500,393
未収入金	—	—	1,490,000	—	—	2,990,000
(B) 負債	733,033	876,316	1,534,945	4,991,039	852,087	3,827,661
未払収益分配金	467,531	472,871	455,654	4,529,408	446,429	429,530
未払解約金	19,706	124,678	794,058	206,108	140,329	3,137,590
未払信託報酬	245,211	278,104	284,553	254,903	264,700	259,923
未払利息	—	2	3	12	—	1
その他未払費用	585	661	677	608	629	617
(C) 純資産総額(A－B)	234,261,571	241,975,074	236,341,500	229,507,272	226,569,569	228,877,075
元本	233,765,900	236,435,978	227,827,164	226,470,424	223,214,525	214,765,046
次期繰越損益金	495,671	5,539,096	8,514,336	3,036,848	3,355,044	14,112,029
(D) 受益権総口数	233,765,900口	236,435,978口	227,827,164口	226,470,424口	223,214,525口	214,765,046口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,021円	10,234円	10,374円	10,134円	10,150円	10,657円

○損益の状況

項 目	第95期	第96期	第97期	第98期	第99期	第100期
	2021年4月27日～ 2021年5月24日	2021年5月25日～ 2021年6月24日	2021年6月25日～ 2021年7月26日	2021年7月27日～ 2021年8月24日	2021年8月25日～ 2021年9月24日	2021年9月25日～ 2021年10月25日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	890,513	895,954	865,089	860,437	853,152	821,462
受取配当金	890,520	896,001	865,177	860,514	853,211	821,509
受取利息	—	—	—	2	3	—
支払利息	△ 7	△ 47	△ 88	△ 79	△ 62	△ 47
(B) 有価証券売買損益	6,483,269	4,815,463	3,047,719	△ 1,502,832	179,033	10,698,333
売買益	6,561,727	4,841,303	3,148,144	4,297	272,461	10,902,076
売買損	△ 78,458	△ 25,840	△ 100,425	△ 1,507,129	△ 93,428	△ 203,743
(C) 信託報酬等	△ 245,796	△ 278,765	△ 285,230	△ 255,511	△ 265,329	△ 260,540
(D) 当期損益金(A+B+C)	7,127,986	5,432,652	3,627,578	△ 897,906	766,856	11,259,255
(E) 前期繰越損益金	22,133,007	28,616,464	32,071,989	34,782,705	28,310,065	27,187,588
(F) 追加信託差損益金	△28,297,791	△28,037,149	△26,729,577	△26,318,543	△25,275,448	△23,905,284
(配当等相当額)	(12,402,948)	(13,052,067)	(12,860,013)	(13,035,559)	(13,506,381)	(13,375,693)
(売買損益相当額)	(△40,700,739)	(△41,089,216)	(△39,589,590)	(△39,354,102)	(△38,781,829)	(△37,280,977)
(G) 計(D+E+F)	963,202	6,011,967	8,969,990	7,566,256	3,801,473	14,541,559
(H) 収益分配金	△ 467,531	△ 472,871	△ 455,654	△ 4,529,408	△ 446,429	△ 429,530
次期繰越損益金(G+H)	495,671	5,539,096	8,514,336	3,036,848	3,355,044	14,112,029
追加信託差損益金	△28,297,791	△28,037,149	△26,729,577	△26,318,543	△25,275,448	△23,905,284
(配当等相当額)	(12,402,948)	(13,052,067)	(12,860,013)	(13,035,559)	(13,506,381)	(13,375,693)
(売買損益相当額)	(△40,700,739)	(△41,089,216)	(△39,589,590)	(△39,354,102)	(△38,781,829)	(△37,280,977)
分配準備積立金	28,793,462	33,576,245	35,243,913	30,858,223	29,946,810	38,017,313
繰越損益金	—	—	—	△ 1,502,832	△ 1,316,318	—

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

＜注記事項＞

- ①作成期首（前作成期末）元本額 237,164,592円
 作成期中追加設定元本額 17,585,167円
 作成期中一部解約元本額 39,984,713円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末1.0657円です。

②分配金の計算過程

項 目	2021年4月27日～ 2021年5月24日	2021年5月25日～ 2021年6月24日	2021年6月25日～ 2021年7月26日	2021年7月27日～ 2021年8月24日	2021年8月25日～ 2021年9月24日	2021年9月25日～ 2021年10月25日
費用控除後の配当等収益額	860,821円	852,216円	802,025円	604,926円	633,858円	802,885円
費用控除後・繰越欠損金繰戻後の有価証券売買等損益額	6,267,165円	4,580,436円	2,825,553円	—円	—円	9,206,389円
収益調整金額	12,402,948円	13,052,067円	12,860,013円	13,035,559円	13,506,381円	13,375,693円
分配準備積立金額	22,133,007円	28,616,464円	32,071,989円	34,782,705円	29,759,381円	28,437,569円
当ファンドの分配対象収益額	41,663,941円	47,101,183円	48,559,580円	48,423,190円	43,899,620円	51,822,536円
1万口当たり収益分配対象額	1,782円	1,992円	2,131円	2,138円	1,966円	2,412円
1万口当たり分配金額	20円	20円	20円	200円	20円	20円
収益分配金金額	467,531円	472,871円	455,654円	4,529,408円	446,429円	429,530円

○分配金のお知らせ

	第95期	第96期	第97期	第98期	第99期	第100期
1 万口当たり分配金（税込み）	20円	20円	20円	200円	20円	20円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

* 三菱ＵＦＪ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

〔お 知 ら せ 〕

●当ファンドの信託期間の延長について

当ファンドは、フランクリン・テンプレートン・ジャパンが運用する私募投資信託（以下、投資先ファンド）を投資対象としています。投資先ファンドにおいて以下の約款変更が予定されており、その内容に合わせて当ファンドの信託期間を現在の2023年4月24日までから2024年6月24日まで約1年2ヵ月延長する約款変更を2022年1月25日に行う予定です。

投資先ファンドの約款変更は以下の（ご参考：投資先ファンドの約款変更について）をご確認ください。

●当ファンドのMLPの売却方針について

当ファンドは、実質的な投資対象を米国株式およびMLP（基本投資比率は米国株式60%、MLP40%）としておりますが、投資先ファンドでは、以下のとおりMLPの特殊な税務対応を勧奨し、変更後の満期償還日の約半年前である2023年12月末までに保有するMLPの大部分もしくはそのすべてを売却する予定です。これは、投資先ファンドの商品性の範囲内で行う償還に向けた対応であり、当ファンドにおいて約款変更は生じません。しかしながら、投資先ファンドにおいて通常よりも早いタイミングで保有資産の売却が行われることとなるため、受益者の皆さまには事前にお伝えするものです。

投資先ファンドの MLP 売却方針については以下の（ご参考：投資先ファンドの約款変更について）をご確認ください。

（ご参考：投資先ファンドの約款変更について）

■投資先ファンド

・LM・US高配当株プラス（毎月分配型／為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）

■投資先ファンドの約款変更内容

- (1) 主要投資対象である MLP にかかる特殊な税務対応を勘案し、信託期間を約 1 年 2 か月間延長し、ファンドの償還日が 2024 年 6 月に変更される予定です。

変更前：2023 年 4 月 24 日

変更後：2024 年 6 月 21 日

- (2) 当該投資先ファンドが投資するマザーファンドの約款において、資金動向や市場動向によっては、運用の基本方針に沿った運用ができない場合がある旨の記載がありますが、償還対応による MLP の取扱いを明確化するため、以下の文言が追記される予定です。

「この投資信託の償還への対応等により委託者が運用上必要と認める期間中、MLPへの投資比率を著しく引き下げの場合またはMLPの保有を行わない場合を含みます。」

■投資先ファンドの約款変更理由

ファンド償還に際しては、運用の基本方針に関わらず、保有資産の売却による現金化を進めることとなります。当該投資先ファンドの場合、MLP にかかる特殊な税務対応を勘案し、償還のための対応期間が通常よりも長くなります。

より具体的には、当初予定の償還日（2023 年 4 月 24 日）まで MLP の保有を継続しつつ、MLP への投資に対する米国における課税額を、税務申告を行うことにより確定させるため、償還のための税務申告の対応等に必要と思われる範囲で、2023 年 12 月末までの間に、ファンドが保有する MLP の大部分もしくはそのすべて売却する予定です。

償還対応に際しての MLP 取扱いを明確化することが受益者の利益に資すると判断し、記載の追加を行うものです。また、上記の日程に整合し、より円滑にファンド償還対応を行うために適切と判断し、償還日の変更を行うものです。

LM・US高配当株プラス（毎月分配型／為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）

《第94期》決算日	2021年4月12日
《第95期》決算日	2021年5月12日
《第96期》決算日	2021年6月14日
《第97期》決算日	2021年7月12日
《第98期》決算日	2021年8月12日
《第99期》決算日	2021年9月13日

[計算期間：2021年3月13日～2021年9月13日]

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2023年4月24日まで（2013年7月1日設定）	
運用方針	主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）およびMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）に投資を行うことにより、信託財産の長期的成長と配当収入の確保を目指します。	
主要運用対象	ベビーファンド	「LM・US高配当株プラス・マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）およびMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）を主要投資対象とします。
組入制限	株式への実質投資割合には、制限を設けません。MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の50%未満とします。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	決算日（原則として毎月12日。休業日の場合は翌営業日）に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。	

運用会社：フランクリン・テンプルトン・ジャパン株式会社

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			株 組 入 比 率	MLP (※) 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 込 分 配	み 金 期 騰	中 率 落			
	円	円		%	%	%	百万円
70期(2019年4月12日)	8,827	35		2.8	62.2	37.4	279
71期(2019年5月13日)	8,877	35		1.0	59.6	38.1	281
72期(2019年6月12日)	8,905	35		0.7	59.2	39.9	280
73期(2019年7月12日)	9,304	35		4.9	63.3	37.0	296
74期(2019年8月13日)	8,887	35	△	4.1	61.7	35.7	278
75期(2019年9月12日)	9,281	36		4.8	64.0	36.3	295
76期(2019年10月15日)	9,045	37	△	2.1	63.7	37.0	280
77期(2019年11月12日)	9,072	37		0.7	63.4	36.0	277
78期(2019年12月12日)	9,237	37		2.2	61.4	36.7	278
79期(2020年1月14日)	9,643	37		4.8	65.1	36.0	277
80期(2020年2月12日)	9,926	39		3.3	63.2	35.1	280
81期(2020年3月12日)	7,398	41	△	25.1	60.6	33.7	208
82期(2020年4月13日)	7,000	50	△	4.7	58.1	39.4	206
83期(2020年5月12日)	7,830	49		12.6	56.3	42.1	233
84期(2020年6月12日)	8,120	44		4.3	55.3	40.1	241
85期(2020年7月13日)	7,953	44	△	1.5	59.5	38.2	236
86期(2020年8月12日)	8,439	44		6.7	60.2	39.1	238
87期(2020年9月14日)	8,168	43	△	2.7	61.9	37.4	225
88期(2020年10月12日)	8,337	42		2.6	62.4	36.7	231
89期(2020年11月12日)	8,573	43		3.3	60.7	38.1	236
90期(2020年12月14日)	9,161	41		7.3	56.0	42.4	217
91期(2021年1月12日)	9,274	41		1.7	56.1	42.3	222
92期(2021年2月12日)	9,398	40		1.8	56.9	43.0	214
93期(2021年3月12日)	9,722	41		3.9	58.0	43.4	224
94期(2021年4月12日)	9,893	40		2.2	58.8	40.7	218
95期(2021年5月12日)	10,279	40		4.3	57.2	41.3	231
96期(2021年6月14日)	10,774	40		5.2	56.0	43.1	241
97期(2021年7月12日)	10,677	40	△	0.5	56.6	40.5	232
98期(2021年8月12日)	10,766	40		1.2	58.7	38.4	232
99期(2021年9月13日)	10,686	41	△	0.4	57.6	37.2	222

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「MLP組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○ 当 作 成 期 中 の 基 準 価 額 と 市 況 等 の 推 移

決 算 期	年 月 日	基 準	価 額	株 組 入 比 率	M L P (※) 組 入 比 率
			騰 落 率		
第94期	(期 首) 2021年 3 月12日	円 9,722	% —	% 58.0	% 43.4
	3 月末	9,649	△0.8	59.4	41.2
	(期 末) 2021年 4 月12日	9,933	2.2	58.8	40.7
第95期	(期 首) 2021年 4 月12日	9,893	—	58.8	40.7
	4 月末	10,284	4.0	58.4	41.6
	(期 末) 2021年 5 月12日	10,319	4.3	57.2	41.3
第96期	(期 首) 2021年 5 月12日	10,279	—	57.2	41.3
	5 月末	10,425	1.4	56.8	41.2
	(期 末) 2021年 6 月14日	10,814	5.2	56.0	43.1
第97期	(期 首) 2021年 6 月14日	10,774	—	56.0	43.1
	6 月末	10,558	△2.0	58.0	41.7
	(期 末) 2021年 7 月12日	10,717	△0.5	56.6	40.5
第98期	(期 首) 2021年 7 月12日	10,677	—	56.6	40.5
	7 月末	10,818	1.3	57.2	38.7
	(期 末) 2021年 8 月12日	10,806	1.2	58.7	38.4
第99期	(期 首) 2021年 8 月12日	10,766	—	58.7	38.4
	8 月末	10,810	0.4	57.6	36.3
	(期 末) 2021年 9 月13日	10,727	△0.4	57.6	37.2

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

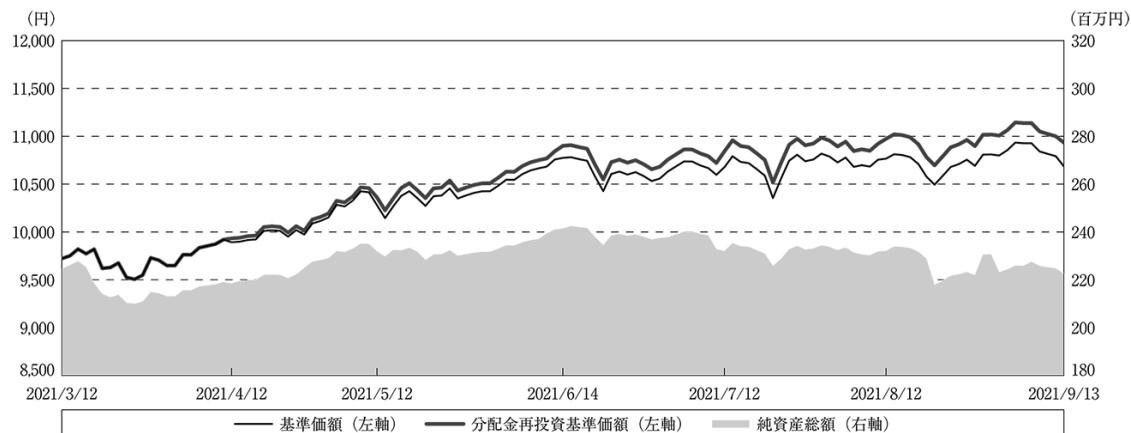
(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「MLP組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

○運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

（2021年3月13日～2021年9月13日）



第94期首：9,722円

第99期末：10,686円（既払分配金（税込み）：241円）

騰落率：12.5%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注）分配金再投資基準価額は、作成期首（2021年3月12日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

（注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当作成期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）は、プラス（分配金再投資ベース）となりました。

米国株式市場およびMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）市場が上昇したことを背景に、株式要因がプラスとなりました。

投資環境

（2021年3月13日～2021年9月13日）

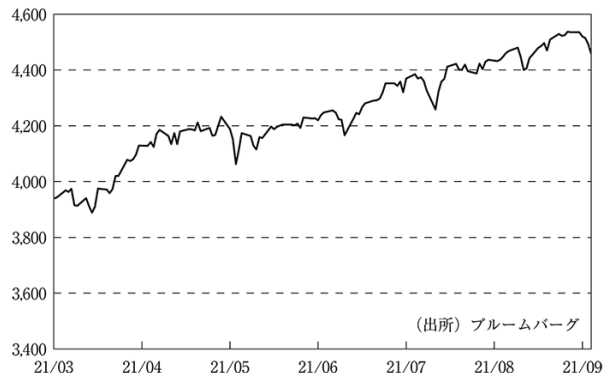
当作成期の米国株式相場は、上昇しました。

期の前半は、米国国債利回りが急速に上昇したことが嫌気され、上値の重いスタートとなりましたが、新型コロナウイルスのワクチン接種拡大による経済活動正常化への期待や米連邦準備制度理事会（FRB）による金融緩和の長期化観測などを背景に、株価は上昇しました。その後は、相対的な割高感が意識されたハイテク株を中心に、売り圧力が強まる場面が見られました。

期の半ばは、ワクチン接種が進み、経済活動の正常化に伴う景気の回復期待が根強い中、株価は堅調となりました。

期の後半は、新型コロナウイルスのデルタ株の感染拡大への懸念から、株価は下落する場面が見られたものの、景気の回復期待が根強い中、上昇しました。

米国S&P 500指数の推移



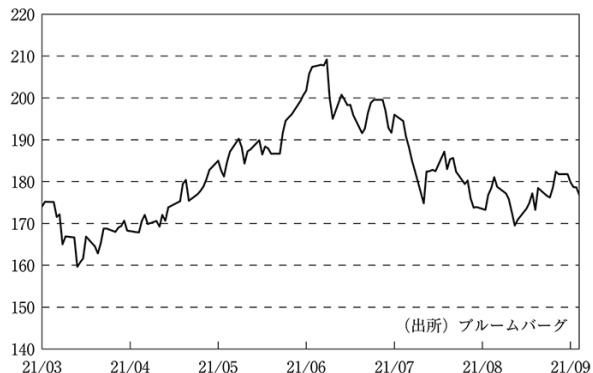
当作成期のMLP市場は、小幅に上昇しました。

期の前半は、欧州で新型コロナウイルスの感染が再拡大したことや、米国国債利回りが急速に上昇したことなどから、売りが先行しました。しかしその後は、ワクチン接種の進展により欧米で経済活動が正常化し、エネルギー需要が増えるとの見方が強まったことなどから、MLP市場は上昇しました。

期の半ばに入ってから、MLP市場は堅調となりました。しかしその後は、FRBによるテーパリング（量的緩和の縮小）開始が早まるとの見方が浮上したことなどから、MLP市場は下落しました。

期の後半は、新型コロナウイルスのデルタ株の感染拡大への警戒感が高まり、投資家のリスク回避姿勢が意識されたことなどから、原油価格が軟調となる中、MLP市場は下落しました。しかしその後は、新型コロナウイルスのデルタ株への過度の警戒感が和らいだことなどから、MLP市場は底堅い動きとなりました。

アレリアンMLP指数の推移



当ファンドのポートフォリオ

（2021年3月13日～2021年9月13日）

当ファンドは、主に「LM・US高配当株プラス・マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）およびMLPに投資を行うことにより、信託財産の長期的成長と配当収入の確保を目指して運用に努めてまいりました。当作成期の運用においては、高水準の配当利回りが期待できる銘柄への投資を行いました。投資にあたっては、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着目してポートフォリオの構築を行いました。また、実質的な組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を目指しました。

分配金

（2021年3月13日～2021年9月13日）

分配金につきましては、基準価額動向や保有株式の配当収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第94期	第95期	第96期	第97期	第98期	第99期
	2021年3月13日～ 2021年4月12日	2021年4月13日～ 2021年5月12日	2021年5月13日～ 2021年6月14日	2021年6月15日～ 2021年7月12日	2021年7月13日～ 2021年8月12日	2021年8月13日～ 2021年9月13日
当期分配金 (対基準価額比率)	40 0.403%	40 0.388%	40 0.370%	40 0.373%	40 0.370%	41 0.382%
当期の収益	17	40	22	14	40	10
当期の収益以外	22	—	17	25	—	30
翌期繰越分配対象額	1,717	2,102	2,593	2,568	2,695	2,665

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下四捨で算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

当ファンドは米国の株式およびMLPへの投資を目的としたファンドです。ポートフォリオにおいては、配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着目してポートフォリオの構築を行う方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2021年3月13日～2021年9月13日)

項 目	第94期～第99期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 34	% 0.323	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(32)	(0.307)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(0)	(0.001)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	1	0.007	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(0)	(0.003)	
(M L P)	(0)	(0.003)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.000)	
(M L P)	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	△ 4	△0.041	(d) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.014)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.005)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 等 費 用)	(1)	(0.006)	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に 係る費用
(そ の 他 1)	(△ 7)	(△0.068)	MLP投資に係る費用のうち、納税見込額の積立てによる未払費用(△の場合は、 未払費用の組戻し)
(そ の 他 2)	(0)	(0.002)	権利処理に伴う費用（外国税額分も含む）
合 計	31	0.289	
作成期間の平均基準価額は、10,424円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2021年3月13日～2021年9月13日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第94期～第99期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
LM・US高配当株プラス・マザーファンド	千口 11,359	千円 21,565	千口 32,686	千円 61,318

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2021年3月13日～2021年9月13日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第94期～第99期
	LM・US高配当株プラス・マザーファンド
(a) 当作成期中の株式売買金額	915,810千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	2,462,037千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.37

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2021年3月13日～2021年9月13日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2021年3月13日～2021年9月13日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2021年3月13日～2021年9月13日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2021年9月13日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第93期末	第99期末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
LM・US高配当株プラス・マザーファンド	133,664	112,337	222,933

(注) 単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2021年9月13日現在)

項 目	第99期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
LM・US高配当株プラス・マザーファンド	222,933	99.7
コール・ローン等、その他	621	0.3
投資信託財産総額	223,554	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) LM・US高配当株プラス・マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（3,961,101千円）の投資信託財産総額（4,042,054千円）に対する比率は98.0%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、9月13日における邦貨換算レートは1米ドル=109.98円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第94期末	第95期末	第96期末	第97期末	第98期末	第99期末
	2021年4月12日現在	2021年5月12日現在	2021年6月14日現在	2021年7月12日現在	2021年8月12日現在	2021年9月13日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	445,842,381	465,516,063	479,619,431	492,296,637	461,795,889	444,534,070
LM・US高配当株プラス・マザーファンド(評価額)	221,220,179	234,763,940	244,237,077	233,202,476	232,451,092	222,933,522
未収入金	224,622,202	230,752,123	235,382,354	259,094,161	229,344,797	221,600,548
(B) 負債	227,331,190	233,599,721	238,199,894	260,281,348	229,729,822	221,970,087
未払金	226,320,992	232,569,336	237,158,531	252,496,636	228,732,049	220,979,519
未払収益分配金	883,542	902,444	896,336	869,175	862,219	853,971
未払解約金	—	—	—	6,789,999	—	—
未払信託報酬	117,481	119,081	134,586	116,621	125,568	126,428
その他未払費用	9,175	8,860	10,441	8,917	9,986	10,169
(C) 純資産総額(A－B)	218,511,191	231,916,342	241,419,537	232,015,289	232,066,067	222,563,983
元本	220,885,582	225,611,017	224,084,138	217,293,977	215,554,891	208,285,829
次期繰越損益金	△ 2,374,391	6,305,325	17,335,399	14,721,312	16,511,176	14,278,154
(D) 受益権総口数	220,885,582口	225,611,017口	224,084,138口	217,293,977口	215,554,891口	208,285,829口
1万口当たり基準価額(C／D)	9,893円	10,279円	10,774円	10,677円	10,766円	10,686円

<注記事項>

(注) 元本の状況

当作成期首元本額 230,941,060円

当作成期中追加設定元本額 18,159,863円

当作成期中一部解約元本額 40,815,094円

○損益の状況

項 目	第94期	第95期	第96期	第97期	第98期	第99期
	2021年3月13日～ 2021年4月12日	2021年4月13日～ 2021年5月12日	2021年5月13日～ 2021年6月14日	2021年6月15日～ 2021年7月12日	2021年7月13日～ 2021年8月12日	2021年8月13日～ 2021年9月13日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	4,779,359	9,711,994	12,044,025	△ 1,094,130	2,905,494	△ 669,906
売買益	13,861,031	11,660,369	16,093,410	1,849,572	4,371,400	1,550,252
売買損	△ 9,081,672	△ 1,948,375	△ 4,049,385	△ 2,943,702	△ 1,465,906	△ 2,220,158
(B) 信託報酬等	△ 126,656	△ 127,941	△ 145,027	△ 125,538	△ 135,554	△ 136,597
(C) 当期損益金(A+B)	4,652,703	9,584,053	11,898,998	△ 1,219,668	2,769,940	△ 806,503
(D) 前期繰越損益金	12,336,393	16,105,554	24,324,899	34,130,397	31,666,485	31,214,093
(E) 追加信託差損益金	△18,479,945	△18,481,838	△17,992,162	△17,320,242	△17,063,030	△15,275,465
(配当等相当額)	(21,830,879)	(22,644,024)	(22,794,153)	(22,232,581)	(22,180,317)	(22,755,250)
(売買損益相当額)	(△40,310,824)	(△41,125,862)	(△40,786,315)	(△39,552,823)	(△39,243,347)	(△38,030,715)
(F) 計(C+D+E)	△ 1,490,849	7,207,769	18,231,735	15,590,487	17,373,395	15,132,125
(G) 収益分配金	△ 883,542	△ 902,444	△ 896,336	△ 869,175	△ 862,219	△ 853,971
次期繰越損益金(F+G)	△ 2,374,391	6,305,325	17,335,399	14,721,312	16,511,176	14,278,154
追加信託差損益金	△18,479,945	△18,481,838	△17,992,162	△17,320,242	△17,063,030	△15,275,465
(配当等相当額)	(21,832,421)	(22,652,952)	(22,796,614)	(22,233,961)	(22,189,940)	(22,763,498)
(売買損益相当額)	(△40,312,366)	(△41,134,790)	(△40,788,776)	(△39,554,203)	(△39,252,970)	(△38,038,963)
分配準備積立金	16,105,554	24,787,163	35,327,561	33,573,979	35,917,971	32,758,525
繰越損益金	—	—	—	△ 1,532,425	△ 2,343,765	△ 3,204,906

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、純資産総額に対して年率0.30%の額を支払っております。

<分配金の計算過程>

決 算 期	第94期	第95期	第96期	第97期	第98期	第99期
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益(費用控除後)	394,315	1,497,009	510,307	312,757	3,599,218	219,394
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	3,107,439	8,087,044	11,388,691	0	0	0
(C) 収益調整金	21,832,421	22,652,952	22,796,614	22,233,961	22,189,940	22,763,498
(D) 分配準備積立金	13,487,342	16,105,554	24,324,899	34,130,397	33,180,972	33,393,102
分配対象収益額(A+B+C+D)	38,821,517	48,342,559	59,020,511	56,677,115	58,970,130	56,375,994
(1万口当たり収益分配対象額)	(1,757)	(2,142)	(2,633)	(2,608)	(2,735)	(2,706)
収益分配金	883,542	902,444	896,336	869,175	862,219	853,971
(1万口当たり収益分配金)	(40)	(40)	(40)	(40)	(40)	(41)

○分配金のお知らせ

	第94期	第95期	第96期	第97期	第98期	第99期
1 万口当たり分配金（税込み）	40円	40円	40円	40円	40円	41円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5 営業日までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

お手続き分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。

◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）にわかれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。

分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

<お知らせ>

<合併について>

レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社は、2021年4月1日付でフランクリン・テンブルトン・インベストメンツ株式会社を吸収合併し、商号を「フランクリン・テンブルトン・ジャパン株式会社」に変更致しました。

<主な約款変更に関するお知らせ>

当ファンドおよび当ファンドの主要投資対象である親投資信託「LM・US 高配当株プラス・マザーファンド」の信託約款中の委託者名を「レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社」から「フランクリン・テンブルトン・ジャパン株式会社」に変更しました。

（変更日：2021年4月1日）

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2021年9月13日現在）

< LM・US高配当株プラス・マザーファンド >

下記は、LM・US高配当株プラス・マザーファンド全体(2,013,224千口)の内容です。

外国株式

銘	柄	第93期末 株 数	第99期末		業 種 等
			株 数	評 価 額	
				外貨建金額 千米ドル	邦貨換算金額 千円
(アメリカ)		百株	百株		
ABBVIE INC		31	—	—	ヘルスケア
AIR PRODUCTS & CHEMICALS INC		9	7	190	素材
AMGEN INC		9	7	167	ヘルスケア
APOLLO GLOBAL MANAGEMENT INC		41	28	171	金融
APPLE INC		126	105	1,574	情報技術
ARES CAPITAL CORP		110	85	174	金融
BANK OF AMERICA CORP		172	140	564	金融
BECTON DICKINSON AND CO		36	—	—	ヘルスケア
BLACKSTONE INC		187	120	1,545	金融
BOSTON SCIENTIFIC CORP		13	11	135	ヘルスケア
BROADCOM INC		9	6	1,086	情報技術
CME GROUP INC		10	8	152	金融
CISCO SYSTEMS INC		—	97	563	情報技術
COCA-COLA COMPANY		85	68	381	生活必需品
DTE ENERGY CO		108	92	473	公益事業
DANAHER CORP		4	3	827	ヘルスケア
DANAHER CORP		1	0.97	173	ヘルスケア
EMERSON ELECTRIC CO		37	31	315	資本財・サービス
HUNTSMAN CORP		161	92	251	素材
INTERCONTINENTAL EXCHANGE IN		21	14	175	金融
JPMORGAN CHASE & CO		50	37	592	金融
JOHNSON & JOHNSON		30	22	370	ヘルスケア
KKR & CO INC		76	60	488	金融
KIMBERLY-CLARK CORP		27	19	273	生活必需品
LOCKHEED MARTIN CORP		26	13	454	資本財・サービス
MERCK & CO. INC.		124	82	603	ヘルスケア
MICROSOFT CORP		66	52	1,564	情報技術
NEXTERA ENERGY INC		72	62	527	公益事業
NEXTERA ENERGY PARTNERS LP		45	38	306	公益事業
NORTONLIFELOCK INC		92	78	213	情報技術
ORACLE CORP		46	35	321	情報技術
OTIS WORLDWIDE CORP		71	59	537	資本財・サービス
PAYCHEX INC		22	19	212	情報技術
PFIZER INC		120	125	573	ヘルスケア
PROCTER & GAMBLE CO/THE		46	34	495	生活必需品
QUALCOMM INC		95	81	1,156	情報技術
RAYTHEON TECHNOLOGIES CORP		69	48	400	資本財・サービス
SEMPRA ENERGY		22	18	248	公益事業
STANLEY BLACK & DECKER INC		40	30	572	資本財・サービス
TEXAS INSTRUMENTS INC		21	18	352	情報技術

銘	柄	第93期末 株 数	第99期末		業 種 等
			株 数	評 価 額	
				外貨建金額 邦貨換算金額	
(アメリカ)		百株	百株	千米ドル 千円	
TRINITY CAPITAL INC		282	241	383 42,205	金融
TRIPLEPOINT VENTURE GROWTH B		435	314	472 51,960	金融
UNITED PARCEL SERVICE-CL B		12	10	201 22,189	資本財・サービス
VERIZON COMMUNICATIONS INC		7	29	160 17,701	コミュニケーション・サービス
VIACOMCBS INC		—	72	467 51,439	コミュニケーション・サービス
合 計	株 数 ・ 金 額	3,082	2,531	20,876 2,295,992	
	銘 柄 数 < 比 率 >	43	43	— <57.5%>	

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

MLP

銘	柄	第93期末 口 数	第99期末		
			口 数	評 価 額	
				外貨建金額 邦貨換算金額	
(アメリカ)		百口	百口	千米ドル 千円	
CROSSAMERICA PARTNERS LP		1,004	776	1,500 165,030	
ENERGY TRANSFER LP		2,414	1,854	1,724 189,664	
ENTERPRISE PRODUCTS PARTNERS		925	687	1,519 167,127	
MPLX LP		627	505	1,421 156,354	
MAGELLAN MIDSTREAM PARTNERS		327	252	1,201 132,190	
PBF LOGISTICS LP		448	367	441 48,590	
PLAINS ALL AMER PIPELINE LP		2,140	1,756	1,698 186,766	
RATTLER MIDSTREAM PARTNERS		478	404	443 48,759	
SUBURBAN PROPANE PARTNERS LP		517	368	559 61,563	
SUNOCO LP		501	388	1,436 157,992	
WESTLAKE CHEMICAL PARTNERS L		917	605	1,547 170,235	
合 計	口 数 ・ 金 額	10,302	7,966	13,495 1,484,275	
	銘 柄 数 < 比 率 >	11	11	— <37.2%>	

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対するMLP評価額の比率。

(注) エネルギー以外のMLPを含みます。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

LM・US高配当株プラス・マザーファンド

《第8期》決算日 2021年7月12日

[計算期間：2020年7月14日～2021年7月12日]

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限
運 用 方 針	主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）およびMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）に投資します。 主に配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、主に各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着目してポートフォリオを構築します。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。
主要運用対象	米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）およびMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）を主要投資対象とします。
組 入 制 限	株式の投資割合には、制限を設けません。 MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）への投資割合は、信託財産の純資産総額の50%未満とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

運用会社：フランクリン・テンプルトン・ジャパン株式会社

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		株 組 入 比 率	M L P (※) 組 入 比 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率			
	円		%	%	%	百万円
4期(2017年7月12日)	12,559		17.1	60.5	35.4	8,412
5期(2018年7月12日)	13,348		6.3	59.4	38.8	6,123
6期(2019年7月12日)	14,950		12.0	62.7	36.6	5,401
7期(2020年7月13日)	13,369		△10.6	59.4	38.1	3,931
8期(2021年7月12日)	19,675		47.2	56.3	40.3	4,272

(注) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		株 組 入 比 率	M L P (※) 組 入 比 率
		騰 落	率		
(期 首) 2020年7月13日	円		%	%	%
	13,369		—	59.4	38.1
7月末	13,526		1.2	59.0	38.4
8月末	14,333		7.2	61.0	37.3
9月末	13,603		1.8	62.4	36.3
10月末	13,380		0.1	61.6	37.0
11月末	15,047		12.6	56.0	41.0
12月末	15,120		13.1	57.6	40.7
2021年1月末	15,803		18.2	55.7	42.6
2月末	16,336		22.2	54.8	44.0
3月末	17,554		31.3	58.4	40.6
4月末	18,500		38.4	57.9	41.2
5月末	18,982		42.0	56.4	40.9
6月末	19,448		45.5	57.8	41.5
(期 末) 2021年7月12日	円		%	%	%
	19,675		47.2	56.3	40.3

(注) 騰落率は期首比です。

(注) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

○運用経過

期中の基準価額等の推移

(2020年7月14日～2021年7月12日)



○基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はプラスとなりました。

保有株式からの配当を手堅く確保しました。株式損益についても、プラスとなりました。為替要因についても、米ドル高・円安を受けてプラスとなりました。

投資環境

当期の米国株式相場は、上昇しました。

期の前半は、コロナ禍での株高をけん引してきたハイテク株を中心に利益確定の売りが広がる場面も見られましたが、新型コロナウイルスのワクチン開発への期待が高まったことや、米連邦準備制度理事会（FRB）による低金利政策が長期化するとの観測が広がったことなどから、株価は上昇しました。

期の半ばは、バイデン新政権による大型の追加経済対策が実施されるとの期待が高まったことから、株価は上昇しました。その後も、新型コロナウイルスのワクチン普及への期待が高まり、経済活動が正常化するとの見方が広がったことなどから、株価の上昇が続きました。

期の後半は、新型コロナウイルスのワクチン接種拡大による経済活動正常化への期待やFRBによる金融緩和の長期化観測などを背景に、株価は上昇しました。その後は、相対的な割高感が意識されたハイテク株を中心に、売り圧力が強まる場面が見られました。しかし、新型コロナウイルスのワクチン接種が進み、経済活動の正常化に伴う景気の回復期待が根強い中、株価は続伸しました。

米国S&P500指数の推移



当期のMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）市場は、上昇しました。

期の前半は、米国株式市場が全般に上昇基調で推移したことや、主要MLPが底堅い決算を発表したことなどから、MLP市場は上昇して始まりました。しかしその後は、テクノロジー・セクターを中心に米国株式市場全体が軟調地合いで推移したことや、原油価格が需給悪化観測から下落したことなどから、MLP市場は下落しました。

期の半ばは、新型コロナウイルスのワクチンが普及して経済の正常化が進み、原油需要が持ち直すとの見方が広がったことなどから、原油価格が堅調となる中、MLP市場は上昇しました。その後は、2020年末に向けたタックスロス・セリング（節税対策の売り）が見られたことなどから、売り圧力が強まる場面が見られました。しかし、バイデン新政権による積極財政によりエネルギー需要が回復するとの見方が強まる中、MLP市場は底堅い動きとなりました。

期の後半は、新型コロナウイルスのワクチン接種の進展により欧米で経済活動が正常化し、エネルギー需要が増えるとの見方が強まったことなどから、MLP市場は上昇しました。しかしその後は、FRBによる金融緩和策の縮小開始が早まるとの見方が浮上したことなどから、MLPは上値の重い展開となりました。

アレリアンMLP指数の推移



当期の米ドル・円相場は、米ドル高・円安となりました。

期の前半は、米金融緩和策の長期化観測が広がったことや、新型コロナウイルスの感染再拡大による米経済活動の鈍化が懸念されたことなどから、米ドル売り・円買いが優勢となりました。

期の半ばは、FRBによる金融緩和策の長期化観測が根強い中、米国で新型コロナウイルスの感染が再拡大し、目先の景気懸念が強まったことなどから、米ドルは対円で引き続き上値の重い展開となりました。しかしその後は、米国国債利回りが上昇し、日米金利差の拡大が意識されたことから、米ドルは対円で反発しました。

期の後半は、FRBによる金融緩和策の長期化が改めて意識されたことなどから、米ドル売り・円買いが優勢となりました。しかしその後は、新型コロナウイルスのワクチン接種の進展による米国景気の回復期待が高まる中、米ドルは底堅い動きとなりました。その後もFRBによる金融緩和策の縮小開始が早まるとの見方が浮上したことなどから、米ドル買い・円売りが優勢となりました。



当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）およびMLPに投資を行うことにより、信託財産の長期的成長と配当収入の確保を目指して運用に努めてまいりました。当期の運用においては、高水準の配当利回りが期待できる銘柄への投資を行いました。投資にあたっては、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着目してポートフォリオの構築を行いました。

○今後の運用方針

当ファンドは米国の株式およびMLPへの投資を目的としたファンドです。ポートフォリオにおいては、配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着目してポートフォリオの構築を行う方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2020年7月14日～2021年7月12日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料	円 3	% 0.016	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(2)	(0.010)	
(MLP)	(1)	(0.006)	
(b) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.001	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.000)	
(MLP)	(0)	(0.000)	
(c) そ の 他 費 用	40	0.250	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0.021)	
(そ の 他 1)	(36)	(0.225)	
(そ の 他 2)	(1)	(0.004)	
合 計	43	0.267	
期中の平均基準価額は、15,969円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2020年7月14日～2021年7月12日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 1,065 (207)	千米ドル 5,781 (ー)	百株 1,729 (ー)	千米ドル 11,791 (7)

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) () 内は、分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

MLP

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	アメリカ	百口 275	千米ドル 318	百口 2,545	千米ドル 4,791

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2020年7月14日～2021年7月12日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	1,875,310千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,399,099千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.78

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2020年7月14日～2021年7月12日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2021年7月12日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末			業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額	
				外貨建金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
AT&T INC	240	—	—	—	コミュニケーション・サービス
ABBVIE INC	—	22	257	28,384	ヘルスケア
AIR PRODUCTS & CHEMICALS INC	11	7	224	24,742	素材
AMGEN INC	9	8	208	22,961	ヘルスケア
APOLLO GLOBAL MANAGEMENT INC	54	30	186	20,554	金融
APPLE INC	42	114	1,658	182,728	情報技術
ARES CAPITAL CORP	117	92	185	20,457	金融
BANK OF AMERICA CORP	109	151	607	66,873	金融
BECTON DICKINSON AND CO	36	—	—	—	ヘルスケア
THE BLACKSTONE GROUP INC	227	129	1,294	142,614	金融
BOSTON SCIENTIFIC CORP	22	12	145	15,991	ヘルスケア
BROADCOM INC	9	7	1,133	124,831	情報技術
CME GROUP INC	13	8	182	20,091	金融
CARLYLE GROUP INC/THE	114	—	—	—	金融
CISCO SYSTEMS INC	—	105	565	62,343	情報技術
COCA-COLA COMPANY	—	74	404	44,578	生活必需品
DTE ENERGY CO	108	100	515	56,739	公益事業
DANAHER CORP	4	4	746	82,283	ヘルスケア
DANAHER CORP	1	1	157	17,373	ヘルスケア
EDISON INTERNATIONAL	58	—	—	—	公益事業
ELANCO ANIMAL HEALTH INC	65	—	—	—	ヘルスケア
EMERSON ELECTRIC CO	37	34	332	36,670	資本財・サービス
HUNTSMAN CORP	104	100	270	29,756	素材
INTEL CORP	48	—	—	—	情報技術
INTERCONTINENTAL EXCHANGE IN	18	16	190	20,971	金融
JPMORGAN CHASE & CO	—	40	633	69,846	金融
JOHNSON & JOHNSON	36	24	407	44,883	ヘルスケア
KKR & CO INC	—	65	508	56,066	金融
KIMBERLY-CLARK CORP	27	21	291	32,130	生活必需品
LOCKHEED MARTIN CORP	36	14	544	59,934	資本財・サービス
MAXIM INTEGRATED PRODUCTS	42	—	—	—	情報技術
MERCK & CO. INC.	148	88	693	76,384	ヘルスケア
MICROSOFT CORP	82	57	1,589	175,150	情報技術
NEXTERA ENERGY INC	21	67	503	55,518	公益事業
NEXTERA ENERGY PARTNERS LP	—	41	311	34,275	公益事業
NORTONLIFELOCK INC	171	84	234	25,871	情報技術
ORACLE CORP	47	38	340	37,513	情報技術
OTIS WORLDWIDE CORP	71	64	537	59,238	資本財・サービス
PAYCHEX INC	44	20	232	25,642	情報技術
PEPSICO INC	27	—	—	—	生活必需品
PFIZER INC	111	111	439	48,438	ヘルスケア
PROCTER & GAMBLE CO/THE	51	37	509	56,159	生活必需品
QUALCOMM INC	78	87	1,240	136,648	情報技術

銘柄		期首(前期末)	当 期 末			業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		百株	百株	千米ドル	千円	
RAYTHEON TECHNOLOGIES CORP		59	52	450	49,676	資本財・サービス
SEMPRA ENERGY		—	20	269	29,713	公益事業
SEMPRA ENERGY		68	—	—	—	公益事業
STANLEY BLACK & DECKER INC		40	33	692	76,272	資本財・サービス
TEXAS INSTRUMENTS INC		24	20	380	41,924	情報技術
TRINITY CAPITAL INC		—	260	376	41,531	金融
TRIPLEPOINT VENTURE GROWTH B		435	340	527	58,131	金融
UNITED PARCEL SERVICE-CL B		—	11	241	26,631	資本財・サービス
VERIZON COMMUNICATIONS INC		89	32	179	19,828	コミュニケーション・サービス
VIACOMCBS INC		—	58	437	48,238	コミュニケーション・サービス
合 計	株 数 ・ 金 額	3,170	2,714	21,844	2,406,597	
	銘 柄 数 < 比 率 >	43	44	—	56.3%	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

MLP

銘柄	期首(前期末)		当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)	百口	百口	千米ドル	千円
CROSSAMERICA PARTNERS LP	1,033	840	1,609	177,312
ENERGY TRANSFER LP	2,376	2,005	2,123	233,981
ENTERPRISE PRODUCTS PARTNERS	1,021	744	1,816	200,080
MPLX LP	669	546	1,631	179,747
MAGELLAN MIDSTREAM PARTNERS	358	273	1,321	145,593
PBF LOGISTICS LP	570	397	577	63,582
PLAINS ALL AMER PIPELINE LP	2,121	1,899	2,112	232,681
RATTLER MIDSTREAM PARTNERS	550	437	467	51,478
SUBURBAN PROPANE PARTNERS LP	549	398	630	69,507
SUNOCO LP	549	420	1,574	173,441
WESTLAKE CHEMICAL PARTNERS L	1,087	654	1,773	195,395
合 計	口 数 ・ 金 額 銘柄数 < 比率 >	10,885 11	8,616 11	15,637 — 1,722,800 <40.3%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対するMLP評価額の比率。

(注) エネルギー以外のMLPを含みます。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2021年7月12日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 2,406,597	% 55.6
MLP	1,722,800	39.8
コール・ローン等、その他	200,755	4.6
投資信託財産総額	4,330,153	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産(4,243,510千円)の投資信託財産総額(4,330,153千円)に対する比率は98.0%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、7月12日における邦貨換算レートは1米ドル=110.17円です。

○特定資産の価格等の調査

(2020年7月14日～2021年7月12日)

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年7月12日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	4,330,153,919
コール・ローン等	198,057,083
株式(評価額)	2,406,597,596
MLP(評価額)	1,722,800,804
未取配当金	2,698,436
(B) 負債	57,628,824
未払金	304
未払解約金	35,219,999
未払利息	153
その他未払費用	22,408,368
(C) 純資産総額(A－B)	4,272,525,095
元本	2,171,508,971
次期繰越損益金	2,101,016,124
(D) 受益権総口数	2,171,508,971口
1万口当たり基準価額(C／D)	19,675円

<注記事項>

(注) 元本の状況

期首元本額	2,940,375,974円
期中追加設定元本額	186,843,323円
期中一部解約元本額	955,710,326円

(注) 期末における元本の内訳

LM・US高配当株プラス(毎月分配型/為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)	2,052,981,664円
LM・US高配当株プラス(毎月分配型/為替ヘッジあり)(適格機関投資家専用)	118,527,307円

○損益の状況 (2020年7月14日～2021年7月12日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	209,964,061
受取配当金	209,917,169
受取利息	4,543
その他収益金	73,994
支払利息	△ 31,645
(B) 有価証券売買損益	1,421,553,682
売買益	1,464,848,194
売買損	△ 43,294,512
(C) 保管費用等	△ 10,814,082
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	1,620,703,661
(E) 前期繰越損益金	990,627,843
(F) 追加信託差損益金	112,623,874
(G) 解約差損益金	△ 622,939,254
(H) 計(D＋E＋F＋G)	2,101,016,124
次期繰越損益金(H)	2,101,016,124

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

<合併について>

レッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社は、2021年4月1日付でフランクリン・templton・インベストメンツ株式会社を吸収合併し、商号を「フランクリン・templton・ジャパン株式会社」に変更致しました。

<主な約款変更に関するお知らせ>

信託約款中の委託者名を「レッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社」から「フランクリン・templton・ジャパン株式会社」に変更しました。

(変更日：2021年4月1日)

マネー・マーケット・マザーファンド

《第33期》決算日2021年5月20日

[計算期間：2020年11月21日～2021年5月20日]

「マネー・マーケット・マザーファンド」は、5月20日に第33期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第33期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	わが国の短期公社債等を中心に投資し、利子等収益の確保を図ります。なお、市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。
主 要 運 用 対 象	わが国の公社債等を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		騰 落	中 率					
29期(2019年5月20日)	円		%		%			百万円
	10,183		0.0		—		—	1,464
30期(2019年11月20日)	10,183		0.0		—		—	1,636
31期(2020年5月20日)	10,182		△0.0		—		—	1,218
32期(2020年11月20日)	10,182		0.0		—		—	1,133
33期(2021年5月20日)	10,182		0.0		—		—	1,245

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率
		騰 落	率				
(期 首)	円		%		%		%
2020年11月20日	10,182		—		—		—
11月末	10,182		0.0		—		—
12月末	10,182		0.0		—		—
2021年1月末	10,182		0.0		—		—
2月末	10,182		0.0		—		—
3月末	10,182		0.0		—		—
4月末	10,182		0.0		—		—
(期 末)							
2021年5月20日	10,182		0.0		—		—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

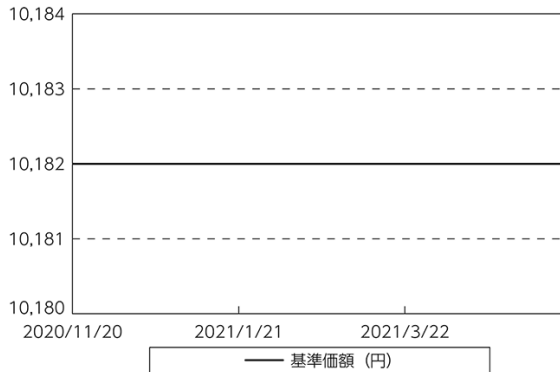
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ横ばいとなりました。

基準価額等の推移



●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

利子等収益が積み上がったことが基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

運用資金に対するマイナス金利適用などが基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎国内短期金融市場

- ・無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。
- ・当期の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、足下のコール・レートは-0.015%となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保をめざした運用を行いました。

○今後の運用方針

- ・消費者物価の前年比は依然として2%を大きく下回っており、今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2020年11月21日～2021年5月20日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2020年11月21日～2021年5月20日)

国内	その他の有価証券
----	----------

		買付額	売付額
国内	コマーシャル・ペーパー	千円 116,399,934	千円 116,399,936

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2020年11月21日～2021年5月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2021年5月20日現在)

国内	その他の有価証券
----	----------

区分	当期	期末
	評価額	比率
コマーシャル・ペーパー	千円 999,999	% 80.3

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

○投資信託財産の構成

(2021年5月20日現在)

項目	当期	期末
	評価額	比率
その他の有価証券	千円 999,999	% 80.3
コール・ローン等、その他	245,016	19.7
投資信託財産総額	1,245,015	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年5月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,245,015,847
コール・ローン等	245,016,021
その他有価証券(評価額)	999,999,826
(B) 負債	140
未払解約金	74
未払利息	66
(C) 純資産総額(A－B)	1,245,015,707
元本	1,222,764,744
次期繰越損益金	22,250,963
(D) 受益権総口数	1,222,764,744口
1万口当たり基準価額(C／D)	10,182円

<注記事項>

- ①期首元本額 1,113,718,300円
 期中追加設定元本額 170,098,035円
 期中一部解約元本額 61,051,591円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0182円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ DC金利連動アロケーション型バランスファンド	455,367,888円
三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2030(確定拠出年金)	189,230,420円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	71,620,233円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	62,696,199円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンドA>	52,703,819円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	24,765,135円
三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤー ファンド 2030	20,251,425円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース>(毎月分配型)	20,075,917円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	16,341,949円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド ユーロ円プレミアム(毎月分配型)	11,916,657円
ビムコ・グローバル・ハイイールド・ファンド(毎月分配型)	11,784,347円
三菱UFJ/AMP オーストラリアREITファンド<Wプレミアム>(毎月決算型)	11,293,333円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり>(年2回決算型)	10,781,250円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Aコース(為替ヘッジなし)	10,766,608円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド(毎月分配型)	10,715,809円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	9,893,887円
マネーボールファンド(FOFs用)(適格機関投資家限定)	9,880,458円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	9,828,976円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし>(年2回決算型)	9,376,245円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Bコース(為替ヘッジあり)	9,187,206円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム>(毎月分配型)	8,478,079円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	8,124,755円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム>(毎月分配型)	8,067,104円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	7,196,270円
欧州ハイイールド債券ファンド(為替ヘッジなし)	6,643,326円
欧州ハイイールド債券ファンド(為替ヘッジあり)	6,336,371円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<Wプレミアム>(毎月決算型)	6,324,266円
三菱UFJ/AMP オーストラリア・ハイインカム債券ファンド 豪ドル円プレミアム(毎月決算型)	5,899,118円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし>(毎月分配型)	5,812,610円
MUAMトピックスリスクコントロール(5%)インデックスファンド(FOFs用)(適格機関投資家限定)	5,597,238円

○損益の状況 (2020年11月21日～2021年5月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 10,499
受取利息	2,927
支払利息	△ 13,426
(B) 当期損益金(A)	△ 10,499
(C) 前期繰越損益金	20,276,683
(D) 追加信託差損益金	3,095,683
(E) 解約差損益金	△ 1,110,904
(F) 計(B+C+D+E)	22,250,963
次期繰越損益金(F)	22,250,963

(注) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース> (毎月分配型)	5,548,198円
三菱UFJ /ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	5,411,821円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース> (毎月分配型)	5,114,733円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (毎月分配型)	4,489,124円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 米ドル円プレミアム (毎月分配型)	4,433,586円
スマート・プロテクター90 (限定追加型) 2016-12	4,349,768円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム> (年2回分配型)	4,145,749円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	3,857,128円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	3,683,862円
米国バンクロン・オープン<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	3,545,187円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	3,517,041円
米国バンクロン・オープン<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	3,377,211円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム> (年2回分配型)	3,319,056円
三菱UFJ /ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (毎月決算型)	3,308,438円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	3,307,993円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	3,156,977円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	3,078,471円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<米ドル投資型> (3ヵ月決算型)	3,063,931円
米国バンクロン・オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型)	2,990,177円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (年2回分配型)	2,664,317円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	2,590,474円
米国バンクロンファンド<為替ヘッジあり> (毎月分配型)	2,542,269円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	2,474,981円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	2,308,140円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり> (毎月決算型)	2,259,287円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	2,156,093円
三菱UFJ /ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	2,065,331円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	2,016,707円
バリュー・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (毎月決算型)	1,936,118円
三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2030	1,905,324円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	1,616,484円
三菱UFJ /ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (年1回決算型)	1,609,969円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (年2回分配型)	1,528,278円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	1,513,806円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	1,491,640円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド (毎月分配型)	1,378,553円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンドB>	1,355,279円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 米ドル円プレミアム (年2回分配型)	1,171,788円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	1,145,161円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<インドネシアルピアコース> (毎月分配型)	1,033,322円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	990,654円
スマート・プロテクター90オープン	981,933円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	845,131円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	749,309円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	665,580円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<アジアバスケット通貨コース> (毎月分配型)	642,729円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	640,555円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	521,466円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Cコース (為替ヘッジなし) (年1回決算型)	521,457円
PIMCO 米国バンクロンファンド<米ドルインカム> (毎月分配型)	511,609円
三菱UFJ 米国リートファンドA<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	491,836円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	491,449円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (年2回分配型)	490,224円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (年2回分配型)	409,936円

三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース> (毎月分配型)	379,197円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	368,276円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Dコース (為替ヘッジあり) (年1回決算型)	354,513円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース> (年2回分配型)	345,928円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<南アフリカランドコース> (毎月分配型)	282,290円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (年2回分配型)	278,281円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム> (年2回分配型)	266,153円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (年2回分配型)	215,434円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	212,322円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (年2回分配型)	175,974円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし> (資産成長型)	138,420円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (資産成長型)	138,394円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	132,542円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルレアルコース> (毎月分配型)	123,415円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース> (毎月分配型)	111,354円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<中国元コース> (毎月分配型)	89,620円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	89,371円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	88,852円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジなし) (年1回決算型)	87,384円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジあり) (年1回決算型)	82,770円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース> (年2回分配型)	69,757円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド (年2回分配型)	60,179円
テンブルトン新興国小型株ファンド	49,097円
三菱UFJ インド債券オープン (毎月決算型)	39,351円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド (年2回分配型)	30,649円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (毎月分配型)	20,609円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルレアルコース> (年2回分配型)	10,814円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (年2回分配型)	10,795円
バリュ・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	9,829円
バリュ・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (年1回決算型)	9,829円
バリュ・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	9,829円
ペイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド (予想分配金提示型)	9,822円
ペイリー・ギフォード インパクト投資ファンド (予想分配金提示型)	9,822円
<DC>ペイリー・ギフォード ESG世界株ファンド	9,822円
ペイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	9,821円
<DC>ペイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	9,821円
ペイリー・ギフォード インパクト投資ファンド	9,821円
マクロ・トータル・リターン・ファンド	9,820円
わたしの未来設計<安定重視型> (分配コース)	9,820円
わたしの未来設計<安定重視型> (分配抑制コース)	9,820円
わたしの未来設計<成長重視型> (分配抑制コース)	9,820円
わたしの未来設計<成長重視型> (分配コース)	9,820円
グローバル・インカム・フルコース (為替ヘッジなし)	983円
グローバル・インカム・フルコース (為替リスク軽減型)	983円
米国株式トレンド・ウォッチ戦略ファンド	983円
合計	1,222,764,744円